

Soya 7/8

2022 July/August vol.24

宗谷管内の魅力いっぱいの情報誌
毎月無料で机上にお届け!

日本国憲法について

平和を守る取り組み 矢臼別平和盆踊り
授業づくりの玉手箱 「ピアノが弾けなくても大丈夫」

Photo:桃岩展望台より(礼文町)

平和を守る取り組み

第五十七回矢臼別平和

八月五日別海町矢臼別で、三年ぶりにリアルで「矢臼別平和盆踊り」が開催されます。実行委員会事務局長でもある、道教組副委員長古川晃男さんに、盆踊りの様子や思いを語つてもらいました。

どんな取り組みですか

「盆踊り大会」ですが、それだけでなく、文化プログラムや参加者同士の交流もとても大切な大会の要素です。

盆踊りに使う曲は北海盆歌ですが、矢臼別や平和のことなどを入れた独自の歌詞になっています。毎年、プロの民族歌舞団の方が演奏に来てくださいます。

文化プログラムは多岐にわたる内容です。日本の伝統芸能、フォークソング、クラシック音楽の生演奏、バンド演奏、面踊り、和太鼓などなど、どれだけの種類の芸能が見られるものだと感心してしまいます。そして、それだけのクオリティーが高い。矢臼別ならではのもともと矢臼別は原野



二〇二一年度大会のころから打ち上げ花火も行うようになりました。いつも大砲の音が響いている矢臼別で花火が夜空を染めるのを見るのはとても感動的です。そして、こんなに近くで見られる花火もまた矢臼別ならではだと思います。

今年で五十七回目となります。学生の多くは教員になりましたから、今でも教職員組合が深く運営にかかわっています。そして、この運動の輪は全国に広がり、毎年全国各地から参加者が集まっています。大会の準備を「設営」と言つたりしていました。今も全道全国からの参加者の皆さんと交流できることを楽しみにしています。

今年の平和盆踊りは、人が集まる目的として始まった取り組みです。だから、この二年は実施を見送らざるを得ませんでした。今年三年ぶりに開催しますが、それもやはりしっかりといたった感染対策をした上でです。

編集後記

Facebookを見ていると、画像化された文字が目に留まった。「『投票しても変わらない』じゃない。『投票しないと変わっちゃう』らしい。」ハッとした。5月の学び愛フェスティヴァル講師の入澤先生の「ともに社会をつくる人を育てる」という言葉が同時に思い浮かんだ。1票を投じる権利で自分の考えを表す。いや、1票だから表すことができるとも言えるのでは。しっかりと学び、判断をして、大事な1票を投じに行こう。予定が入っている方は期日前投票を。午後8時までやってますよ。

宗谷の「先生」をつなぐ月刊誌「soya」2022.7/8
発行日 2022.7.1
発行人 古川 正史
〒097-0004 深内市線2丁目4-21 宗谷教育会館
☎0162-22-2480 メール info@soya-teachers.org

一つです。設営をしたくて毎年大阪や埼玉から参加される方もいます。泊五日くらいの期間、寝食を共にし、牧草地に盆地踊り会場をつくるのです。広い草原の中で体を使つて作業していると、普段疲れていた心も体も解放されていくようです。そして、夜は、日中共に額に汗した仲間と飲んで語つて歌つて交流します。悩みを聞くこともあります。そういう経験を通して「ああ、人が生きて働くってこういうことかも知れないな」と感じます。人々を元気にするのに、この設営だときつても過言ではないと思っています。

それよりも、三年ぶりにリアル開催できるという喜びの方がうんと大きいです。今回は単なる第57回大会ではなく、「復活祭」だと思つています。そんな気持ちで企画も準備も頑張っている

東勤医協が入つてくださっています。ちょっと不自由さを感じるかもしれません、ご了承ください。

さつています。ちょっと感染対策を指示してください。黒川委員長がさつています。ちょっと東勤医協が入つてくださっています。実行委員会に道

植し、手斧一本で切り拓いたのがこの土地に人が住み始めた最初です。戦後間もない時期のことです。その土地を「自衛隊の演習場にする」といつて買収が行われ、二軒だけが土地を売らないで残りました。演習場のど真ん中に残ったこの二軒を支援するために学生(剣路教育大生)が中心になつて始めたのがこの矢臼別平和盆踊り大会です。

今年で五十七回目となります。学生の多くは教員になりましたから、今でも教職員組合が深く運営にかかわっています。そして、この運動の輪は全国に広がり、毎年全国各地から参加者が集まっています。この運動の輪は全国に広がります。一度参加したら病みつきになるという方も結構いて、そういう方は常連さんになつて毎年来てくれます。

ともあり、平和や憲法を守るために闘いがますます重要になっています。こういう時に復活できるのも何か因縁めいたものを感じます。ぜひ、多くの方々の参加で盛り上げていきたいです。

今年はウクライナのこ

ででした。そこに開拓で入植し、手斧一本で切り拓いたのがこの土地に人が住み始めた最初です。戦後間もない時期のことです。その土地を「自衛隊の演習場にする」といつて買収が行われ、二軒だけが土地を売らないで残りました。演習場のど真ん中に残ったこの二軒を支援するために学生(剣路教育大生)が中心になつて始めたのがこの矢臼別平和盆踊り大会です。

今年で五十七回目となります。学生の多くは教員になりましたから、今でも教職員組合が深く運営にかかわっています。そして、この運動の輪は全国に広がります。一度参加したら病みつきになるという方も結構いて、そういう方は常連さんになつて毎年来てくれます。

ともあり、平和や憲法を守るために闘いがますます重要になっています。こういう時に復活できるのも何か因縁めいたものを感じます。ぜひ、多くの方々の参加で盛り上げていきたいです。

今年はウクライナのこ

ででした。そこに開拓で入植し、手斧一本で切り拓いたのがこの土地に人が住み始めた最初です。戦後間もない時期のことです。その土地を「自衛隊の演習場にする」といつて買収が行われ、二軒だけが土地を売らないで残りました。演習場のど真ん中に残ったこの二軒を支援するために学生(剣路教育大生)が中心になつて始めたのがこの矢臼別平和盆踊り大会です。

今年で五十七回目となります。学生の多くは教員になりましたから、今でも教職員組合が深く運営にかかわっています。そして、この運動の輪は全国に広がります。一度参加したら病みつきになるという方も結構いて、そういう方は常連さんになつて毎年来てくれます。

ともあり、平和や憲法を守るために闘いがますます重要になっています。こういう時に復活できるのも何か因縁めいたものを感じます。ぜひ、多くの方々の参加で盛り上げていきたいです。

今年はウクライナのこ

「日本国憲法」について考え方おう

今年は日本国憲法が施行されてから七十五年の節目の年です。六月二十日、自民党的茂木幹事長は報道各社のインタビューオンにて憲法改正にたい」と述べました(二〇二二・六・二十一 毎日新聞)。今回の参議院選挙においても重点となる日本国憲法について考え合いましょう。

NHKの世論調査から

全国の十八歳以上の方を無作為に抽出し、二十九

七八人が対象となり、回答があつたのは五〇・六%にあたる一五〇八人でした。改正の必要があると答えた人は三十

五%、必要ないと答えた人は十九%、どちらともいえないと答えた人は三十九%でした。二〇一八年に取られた同様のアンケートでは必要がある派が微増、護憲派が微減

二十九%で、いわゆる改憲派が微増、護憲派が微減

四十二%でした。二〇一八年に取られた同様のアンケートでは必要があると答えた人は三十九%でした。二〇一九年のアンケートは同様の結果となりました。今年のアンケートはロシアのウクライナ侵攻

コロナ禍で停滞していた音楽授業が、元に戻りつつある今だからこそ、「楽しかった!自分もできた!」と思える経験をさせたいものです。ピアノがほとんど弾けない私が、常時活動や単元導入時などに取り入れている小ネタをいくつかご紹介します。

①集中手拍子(リズム学習・授業開始時に)

教師の合図で、1回だけ手拍子を打ちます。少しでもズレたらダメ。全員が息を合わせて、一つの音を作り出す…。妙な緊張感と達成感を味わえます。指揮者との呼吸を合わせるトレーニングにも有効。数分で学級が集中しますよ。

②頭で鍵盤ハーモニカ(先生のネタとして)

先生のネタとしては有名ですし、誰がやつてもウケます(笑)。鍵ハ奏者の松田昌さんのお家芸ですが、吹いても見ても楽しい!なお、理論的には5音階の学習に結び付きます。子どもが真似したら良くないというご意見も…。確かに、低学年の授業導入には使わないほうがよいかも。

③3時のおやつゲーム(いつでも使えます)

筑波大付属小の高倉先生のネタです。「三時のおやつは♪」のリズムに合わせて、体全体でジャンケンをします。勝者には次々リズム楽器を与えていき、いつの間にか合奏が始まります。アレンジしやすくノリノリで参加できますし、楽譜も出版されたようです。

④ストロー笛づくり(楽器の学習時に)

ストロー一本で、楽器の仕組み(リード楽器)と音高の変化の仕組みが体感できます。ギュッヒつぶしたストローの先端を、ハサミでハの字にカットするだけ。音が出たら楽しいし、長さを変えて曲も吹けます。

ただ、授業が終わっても、ビービー鳴らしてくなるので、そこはしっかり指導しないと大変です。

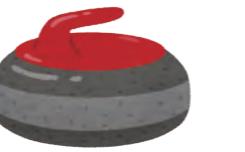
ネタが終わったら、サッと次の活動に入る切り替えも大切ですね。みなさんが工夫されている技もぜひ、教えて頂きたいです!

7月のどんぱ カーリングを体験しよう

7月30日(土) 13:15集合 稚内市みどりスポーツパーク

6月は「子どもにつけさせたい力」をテーマに行いました。講師の北海道文教大学 村越准教授からは今年度の全国学力学習状況調査の分析を切り口に「学びの意味」を子どもたちに見出せることが大切であることを学びました。教育業界に経済界の影響が大きく表れている状況や、宗谷管内中頓別町で取り組まれてきている中頓別探検隊の実践を紹介し、今年の3月まで小学校で教育実践をされてきたご自身の経験を合わせ、子どもにつけさせたい力とは、子どもが自己実現を果たすことができる力、私たちと共に社会を変えることができる力であると結びました。多忙極める学校現場ですが、目の前の子どもたちとどんな社会をつくっていきたいのかという未来を想像し、子どもたちがワクワクする実践を積み重ねていきましょう。

次回のどんぱはにカーリング講習会を行います。宗谷といえ、短いといえ、夏は暑いです。ヒートも涼しいところでハッスルしましょう。ただ、人数制限がありますので申し込みたいのはお早めに。詳しくはチラシをご覧ください。ヤップ!!



誰のための憲法なのか

今回憲法草案を作成している自民党の草案内

現在の日本国憲法においては、「法律でこれを定めなければ対応できない」というものではありません。また教育についても同様で、高校の無償化についても法律の改正で実現することができています。つまり、法律の改正で賄えるものであり、憲法を変えるべきだと国民の自由と権利が保障しきれない可能性があります。

国政選挙については、現在の日本国憲法においては、「法律でこれを定めなければ対応できない」としていません。つまり、法律の改正で賄えるものであり、憲法を変えるべきだと国民の自由と権利が保障しきれない可能性があります。

緊急事態対応については、国会の機能維持を目的としています。国議員は参議院を三分の一改選することと、国会が旭川市で大流行した際にも大きな力を発揮していました。明記は国民の尊重・平和主義の三原則を変えないとして、自衛隊の明記について述べています。自衛隊は大規模な災害が起きた際には率先して現地入りして活動しています。新型コロナが旭川市で大流行した際にも大きな力を発揮していました。明記は国民の

安全保障と合うようにも見えますが、二〇一五年に可決された安全保障法の存在が切り離せません。いわゆる集団的自衛権と直接攻撃されていないにもかかわらず、実力をもつて阻止することが正当化される権利です。草案ではあくまでも自衛の措置としていますが、集団的自衛権の中で、どこまで「自衛」と他の国から捉えられるのか、とまでが「自衛」と他の国から捉えられるのか、という不安定さにつながる可能性は否めないでしょう。

容を一部紹介しました。「改憲」という言葉は、最近生まれたものではありません。一九五〇年台から対立と封印を繰り返してきた歴史があります。憲法は権力(國)をしばり、私たち国民の自由と権利を守るものであります。今回の改憲論争は、私たちの自由と権利につながるのでしょうか。誰

全教自動車保険について

②全教自動車保険 「2人見積もり&ご紹介者キャンペーン」

これは12月末までの期間に、職場内2人見積もりでお菓子セットをプレゼント!(紹介者にも、選職場にもプレゼントあり)

③おうちの共済 「ハーゲンダッツキャンペーン」

通年の企画ではありますが、新規加入でマルシェバッグ+ハーゲンダッツアイス券+宗谷は図書カード(QUOカードでも可)をプレゼント!教員住宅やアパートの借家人賠償責任にも対応しているこの保険、一度ご検討を!

さらに、もう一つ。実は、今年度新採用教職員のみさんにキャンペーンがあって、今年組合(宗教組)に加入するし、同時に総合共済に入ると、なんと1年分の掛け金(7200円)を組合からプレゼントします!つまり、実質無料で加入することができるんです。

1学期も終わりを迎え、落ち着いてきた今だからこそ、一度加入を考えてみてはいかがですか。以上全教共済でした。



知れば知るほど得をする! 全教共済 教職員のための…



こんにちは、全教共済です。みなさん、メロンは欲しくないですか? みかんは食べたくないですか? 実は、今年の全教共済は1年中お得なキャンペーンが目白押しなんです!! 今回は、このお得なキャンペーンについてお知らせていきたいと思います。まずは、

①総合共済 「メロン、みかんキャンペーン」

7月9日までに、総合共済に新規で2名加入すれば、職場内総合加入者全員にメロン1玉、8月~12月9日の間に新規で2名加入すれば、職場内総合加入者全員にみかん3kgを1箱ずつプレゼント!

実はこのキャンペーン、メロンのとき1名加入+みかんのときに1名加入でも、職場内総合加入者全員にみかん3kgを1箱ずつプレゼントしてもらえます。今年度は、東中分会と杏小分会でリーチ! ぜひこの機会に、隣の方に声をかけてみてください。

授業づくりの玉手箱

ピアノが弾けなくても大丈夫

杏小学校 杉本 真樹

コロナ禍で停滞していた音楽授業が、元に戻りつつある今だからこそ、「楽しかった!自分もできた!」と思える経験をさせたいものです。ピアノがほとんど弾けない私が、常時活動や単元導入時などに取り入れている小ネタをいくつかご紹介します。

①集中手拍子(リズム学習・授業開始時に)

教師の合図で、1回だけ手拍子を打ちます。少しでもズレたらダメ。全員が息を合わせて、一つの音を作り出す…。妙な緊張感と達成感を味わえます。指揮者との呼吸を合わせるトレーニングにも有効。数分で学級が集中しますよ。

②頭で鍵盤ハーモニカ(先生のネタとして)

先生のネタとしては有名ですし、誰がやってもウケます(笑)。鍵ハ奏者の松田昌さんのお家芸ですが、吹いても見ても楽しい!なお、理論的には5音階の学習に結び付きます。子どもが真似したら良くないというご意見も…。確かに、低学年の授業導入には使わない方がよいかも。

③3時のおやつゲーム(いつでも使えます)

筑波大付属小の高倉先生のネタです。「三時のおやつは♪」のリズムに合わせて、体全体でジャンケンをします。勝者には次々リズム楽器を与えていき、いつの間にか合奏が始まっています。アレンジしやすくノリノリで参加できますし、楽譜も出版されたようです。

④ストロー笛づくり(楽器の学習時に)

ストロー一本で、楽器の仕組み(リード楽器)と音高の変化の仕組みが体感できます。ギュッヒつぶしたストローの先端を、ハサミでハの字にカットするだけ。音が出たら楽しいし、長さを変えて曲も吹けます。

ただ、授業が終わっても、ビービー鳴らしてくなるので、そこはしっかり指導しないと大変です。

ネタが終わったら、サッと次の活動に入る切り替えも大切ですね。みなさんが工夫されている技もぜひ、教えて頂きたいです!